

ユースかわら版

広報紙に関する
「意見や感想は
こちらへ」



『北「コミまつり」』を 開催します！

12月16日(日)10時〜16時、北青少年活動センターにて年に一度のお祭り「北「コミまつり」」を行います。当日は模擬店やステージ発表、体験コーナーなど楽しい企画が盛りだくさん！ 普段、センターで活動している若者と地域で活動している人とが一緒になってお祭りを盛り上げます。みなさまのご来場をお待ちしています。



『からだではなそうター プレゼンター』へようこそ！

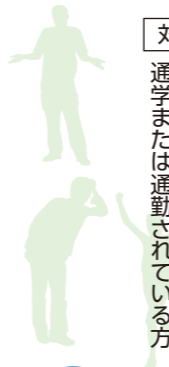
このプログラムは、学校卒業後の余暇活動場所が少ないという支援学校や保護者の声から、東山青少年活動センターで平成18年より始まり、今年で13年目を迎えます。言葉だけではなく様々な身体表現などを通じて「コミュニケーション」を楽しめる空間作りを目指して活動しています。

通常は登録制の為、より多くの方に活動を知っていただく機会として実施します。色々な人との出会いを通して自分自身にとって新しい発見があるかもしれません。ぜひご参加ください。

日時 12月8日(土) 1月26日(土)
いずれも13時30分〜15時30分

料金 各回1,000円

対象 京都市に在住、
通学または通勤されている方



同志社大学拉麺研究会



「自分たちでラーメンをつくりたい」という熱意を大切に、自分たちのラーメンを追究している同志社大学拉麺研究会のみなさんは、南青少年活動センターの料理室を使い、こだわりの味を深めています。ラーメンの食べ歩きと試作の両輪で研鑽を続けており、濃厚な鶏白湯スープからコシのある麺まですべて自家製！

メインイベントは、毎年11月に行われる2度の学園祭への出店です。現代表にとっては味の集大成を見せるときであり、新代表にとってはデビューのとき！

来年は、設立6年目を迎え、「当初からの熱意を受け継ぎつつも、しっかりとこれからの方向性を打ち出す大事な節目の年になる」と新代表は語ってくれました。

思春期の子育てに悩む 親の会 『ユースワーカーと話そう』

学童クラブOB保護者の有志を中心に、子育てに悩まれる親御さん同士の集いの場が10月20日(土)に開かれ、ゲストスピーカーとして子ども、若者支援室より向井支援コーディネーターが参加してきました。

当協会の取り組みを紹介しながら、京都市内における若者支援の状況を共有した後は、子どもとの関わりで不安なこと、想いを参加者間で聴きあいました。お茶菓子を用意、終始和やかな雰囲気の中、参加者同士でお互いを受け止め合う素敵な空気が流れました。「不安を話しても大丈夫な場」「少し元気になる帰る場」はどの世代にも必要であること、また、子どもを支える立場となる親世代へのアプローチの大切さを改めて感じる貴重な機会でした。



海外研修 報告

Transformative Youth Work International Conference

(南青少年活動センター 横江美佐子)

ヨーロッパでは国を超えて、ユースワークについて議論し、高めようという動きがあります。その一つ「EU5か国ユースワーク調査/The Impact of Youth Work in Europe: A Study of Five European Countries」の報告会を兼ねた学会が9月にイギリス南西部プリマスで行われ、私が所属する研究会の一員として出席しました。

この5か国調査は、若者にとってユースワーク、特にユニバーサルなワーク(誰もが自由に利用できるサービス)がどのように役に立っているかを明らかにすることを目指したものです。内容は、イギリス、フィン

ランドなどのユースセンター利用者へのインタビュー調査とそれに対する分析と考察をまとめたものです。若者が大人に成長していく過程でユースワークがどう役立ったかは、数値で測れないものです。しかし、成果を表すことは、今や世界共通の流れであり、日本のユースワークの現場でも日々の活動を「見える化」するための議論が続いています。

学会では、ヨーロッパに加え、アフリカや北米、オセアニア地域のユースワーカー、研究者250名ほどの参加者が活発な議論を展開していました。私は、この議論に加わることで、私たちが現場で抱える課題は、私たちだけの課題でないこと、ユースワークの価値を明らかにすることは、グローバルな取り組みであることを実感しました。



5か国調査の報告書は、次のURLからダウンロードできます。
<https://www.humak.fi/julkaisut/the-impact-of-youth-work-in-europe-a-study-of-five-european-countries/>

IECイベント 『ふしみの多国籍料理教室』



伏見青少年活動センターのプログラム「インターナショナルイベントクラブ(IEC)」では、日本人と外国人・外国にルーツをもつ方がいっしょにイベントを企画制作・実施することを通して、両者ももちろんのこと、プログラム参加者とも国際交流、異文化理解を深めていきます。

9月の料理教室では、調理準備にバタバタしましたが、みんな協力して完成した料理を前に思わず笑顔。フロアチアのはちみつクッキー、ベトナムのあんかけスープ、中国のチンジャオロース、そして日本のおにぎり！ あれこれおしゃべりしながら舌鼓を打ちました。

『なかせいオープンデー』 開催しました！

中京青少年活動センターを利用する青少年グループの活動発表や交流を目的とした「なかせいオープンデー」を9月23日(日)に行い、バンドやダンスの発表、ロビーでの流しそうめんなど大盛り上がり。1日となりました！ また活動発表だけでなく、青少年主催のワークショップや交流タイムを設けました。参加グループからは「普段話さないグループの活動を知れてよかった」などの感想が寄せられ、お互いの活動やセンターを知っていただくきっかけとなりました。



発行
公益財団法人 京都市ユースサービス協会
〒604-8147
京都市中京区東洞院通六角下ル御射山町262
京都市中京青少年活動センター内
TEL: 075-213-3681 FAX: 075-231-1231
E-mail: office@ys-kyoto.org
HP: <http://www.ys-kyoto.org>
印刷: 株式会社谷印刷所 デザイン: 株式会社オム